

令和3年度 第15回
おおさか優良緑化賞
受賞事例集



■ 「おおさか優良緑化賞」とその目的 ■

「おおさか優良緑化賞」は、大阪府自然環境保全条例等に基づいてなされた緑化のうち、府内の都市環境の改善に貢献する緑化や、都市の魅力向上に資する緑化、新たな緑化手法のモデルとなる緑化等、特に優れた取り組みを行った建築主を顕彰するものであり、建築主の施設に対する緑化意欲の向上や緑化技術の普及促進を図ることを目的としています。

■ 選 考 方 法 ■

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定。

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会委員（みどり担当） ※50 音順

サステナブル・e 代表	遠藤 尚美
学校法人関西学院関西学院大学教授	阪 智香
国立大学法人和歌山大学准教授	佐久間 康富
公立大学法人大阪府立大学大学院教授	平井 規央
公立大学法人大阪府立大学名誉教授	
LA まちづくり研究所 所長	増田 昇【部会長】

■ 目 次 ■

総評 …… 2

生物多様性賞 受賞施設
・豊中市伊丹市クリーンランド …… 10
・リバーガーデン福島木漏れ日の丘 …… 11

大阪府知事賞 受賞施設
・豊中市伊丹市クリーンランド …… 3
・リバーガーデン福島木漏れ日の丘 …… 4
・ルネ加島駅前パークフロント …… 5
・ジオ北千里藤白台 …… 6

委員所感 …… 12

奨励賞 受賞施設
・ブランド桃山台 …… 7
・ジオ福島野田 The Marks …… 8
・カサレ城東ガーデンプレイス …… 9

建築物の敷地等における
緑化を促進する制度について …… 13



総評

本賞は平成28年4月1日から令和3年3月31日の間に緑化が完了した施設で、優良な緑化に取り組まれました施設を顕彰するものであります。

緑量、公益性、配置・デザイン性、緑化技術、維持管理の5つの視点から審査した結果、豊中市伊丹市クリーンランド、ルネ加島駅前パークフロント、ジオ北千里藤白台、リバーガーデン福島木漏れ日の丘の4件を知事賞、ジオ福島野田 The Marks、カサーレ城東ガーデンプレイス、ブランズ桃山台の3件を奨励賞に選出しました。また、その内、豊中市伊丹市クリーンランドとリバーガーデン福島木漏れ日の丘の2件を生物多様性賞に選出しました。

今回、知事賞や奨励賞に選出されました共同住宅は、当該物件の魅力アップのためばかりでなく、接道部やエントランス部に地域に開かれた憩いの場やウォーキングの場といった歩行者空間の創出に積極的に関わり、都市環境の向上に大きく貢献されています。

さらに、敷地の外周部を中心に魅力的な景観形成を意図した多様な緑化に取り組まれ、地域景観の向上にも大きく寄与されています。

また、生物多様性賞に選出しました豊中市伊丹市クリーンランドは隣接します猪名川や大阪国際空港の周辺緑地との連続性に配慮した緑化に取り組まれるとともに小中学生の見学者を受け入れ環境学習の場としても大きく貢献されています。リバーガーデン福島木漏れ日の丘は野鳥の食餌木や蝶の好む柑橘類の植栽を施し、身近に生き物に触れる場の創出とともに2箇所にてせせらぎを設け生物生息のための多様な環境の創出も意図されています。

本年度は、コロナ禍の中にも関わらず、共同住宅が多くを占めていたものの13件といった多様な施設の応募があり、4件の知事賞と3件の奨励賞とともに2件の生物多様性賞を選出することが出来ました。これらの施設が先行モデルとなって、緑豊かな大阪の実現に繋がっていくことが大いに期待されます。

部会長 増田 昇



大阪府知事賞

豊中市伊丹市クリーンランド

所在地：豊中市・伊丹市

主要用途：ごみ焼却場

建築主：豊中市伊丹市クリーンランド

設計：JFE エンジニアリング株式会社
株式会社緑景

建築施工：JFE エンジニアリング株式会社

造園施工：タイキ・樽井特定建設工事共同企業体
株式会社グリーンテック

■ 講 評 ■

本施設は、「森の中の再生工場」をコンセプトに整備されましたごみ焼却施設です。煙突を建屋内に格納し、焼却施設棟の屋上緑化、ベランダ部や窓辺等に緑化スペースやワイヤー型緑化などの壁面緑化に積極的に取り組まれています。

また、ゴミ収集の出入り口や搬入路においてもツル植物による緑化ゲートとするなど、負のイメージの払拭や圧迫感の軽減に留まらず、施設のイメージアップや周辺景観の向上に大きく寄与されています。

接道部にも連続した緑化が施され街路景観の向上にも貢献される他、敷地内には約3,000㎡の「クリーンランド広場」と称する芝生広場が設けられ、ポルダリングや健康遊具の設置も相まって、令和2年9月の竣工以来令和3年6月の間に約5万人が訪れる人気の施設ともなっており、高く評価されました。

さらに、隣接する猪名川や大阪国際空港の周辺緑地との連続性にも配慮されており、生物多様性にも大きく貢献されています。

(増田 昇)



多くの来園者でにぎわうクリーンランドひろば



計量棟の屋上緑化



壁面緑化などにより従来のごみ処理場のイメージを払拭



大阪府知事賞

リバーガーデン福島 木漏れ日の丘

所在地：大阪市
主要用途：共同住宅
建築主：リバー産業株式会社
設計：株式会社日企設計
建築施工：リバー建設株式会社
造園施工：阪神園芸株式会社



四季の移ろいを感じさせるサクラ並木

■ 講 評 ■

当施設は、大阪の中心部に位置するため、周辺はビル街に囲まれています。広大な河川公園を有する淀川とその河川敷が北側にあります。

敷地面積や建造物自体の大きさもさることながら、周囲のすべてに余裕をもって配置された7,000㎡を超える公開空地には2万本以上の木本と2万株以上の草本が植栽され、緑あふれる迫力のある存在となっています。

小学校に隣接する敷地西側にはサクラ並木が配置され、庭園の中心部に樹齢300年のケヤキの巨樹が配置されるなど、地域の人も歩きやすく楽しめる散策路が整備されています。

多数の樹種が細かくモザイク状に配置されており、高木、中木、低木、草本が段階的にバランスよく植栽されています。緑道沿いにはベンチや藤棚などの緑を体感できる場所が設けられており、四季を通じて人々が楽しめる空間も創出されています。

当施設が一つの拠点となって、周辺に緑のネットワークが広がることを期待しています。

(平井 規央)



樹齢300年のケヤキのシンボルツリー



みどりに囲まれた癒しの空間



大阪府知事賞

ルネ加島駅前パークフロント

所在地：大阪市
主要用途：共同住宅
建築主：総合地所株式会社
設計：株式会社長谷工コーポレーション
建築施工：株式会社長谷工コーポレーション
造園施工：株式会社日比谷アメニス

■ 講 評 ■

本施設は JR 東西線加島駅前に位置しています。地下の改札口から地上に出るとすぐにこの施設の緑の空間が目に入ります。

市街化が進んだ地域において接道する建物四方すべてに公開空地を積極的に確保し、歩行者の通行の安全や景観に配慮した緑空間づくりが随所に見られます。

特に駅出入り口から見える機械式立体駐車場には、緑化パネルによる壁面緑化が行われており圧迫感や無機質感が取り除かれています。

また、隣接する竹島公園との連続性を意識したプレイロットの設置や公園の植栽と同種類の樹種を植栽する等、緑と空間の連続性をもたせ一体的に活用できるよう工夫されています。

丁寧な緑空間は施設の住民のみならず駅を利用する方々や地域に、安堵感を与え、駅前の景観の向上に大変貢献しています。

(遠藤 尚美)



機械式立体駐車場の存在を感じさせない壁面緑化



みどり豊かな歩行者空間を創出



隣接する公園との連続性を意識したプレイロット



大阪府知事賞

ジオ北千里藤白台

所在地：吹田市
主要用途：共同住宅
建築主：阪急阪神不動産株式会社
設計：株式会社アール・アイ・エー
建築施工：株式会社鍛冶田工務店
造園施工：住友林業緑化株式会社



居住棟をセットバックし
接道部への緑化スペースを確保

■ 講 評 ■

阪急北千里線北千里駅近く、道路を挟んで北側に藤白公園、東側に藤白台小学校が隣接する場所に位置します。

北側の接道部分では住棟をセットバックさせ圧迫感の軽減が図られるとともに、高低差のある敷地を生かした緑地が豊富にとられています。駐輪場の存在感を抑える効果だけでなく、樹木の生長により向かい合う藤白公園と呼応した魅力的な緑化空間となることが期待されます。

エントランスから北東角地にかけては、居住者以外にも利用できる「つどいの広場」が配置され、下校時の子どもたちや迎えに来る親御さんがたたずむ場所になっています。

「つどいの広場」に面して設けられた多目的ホールやかまどベンチが設置されるなどの工夫も見受けられます。また、樹名板にはQRコードが用いられ、子どもたちや居住者へ緑の関心を喚起する役割が期待されます。

以上のように周辺環境に呼応したオープンスペースの配置、地域への配慮が高く評価され、知事賞にふさわしいと評価できます。

（佐久間 康富）



地域に開かれた「つどいの広場」



駐輪場の存在を感じさせない緑化



奨励賞

ブランド桃山台

所在地：吹田市
主要用途：共同住宅
建築主：東急不動産株式会社
設計：株式会社日建ハウジングシステム
建築施工：株式会社森本組
造園施工：株式会社石勝エクステリア



中庭の植栽状況

公園のみどりとの連続性を意識した中庭

講評

北大阪急行電鉄桃山台駅の至近に位置し、南側には桃山公園が隣接しています。

北側、東側で接道していますが、敷地面積が限られるなか、北東角に接する交差点の隅切り部分の敷地形状を活かした緑地を確保しています。立体的な植栽を行うことで圧迫感を軽減するだけでなく、角地の景観としての効果的な緑化に成功しています。

敷地北側のエントランス部分では、セットバックした住棟との間に緑の中に入っていくような豊富な緑化空間がとられており、住棟の南側にある公園との連続性が意図されていることがうかがえます。同様に、敷地東側には公園外周と同じ植栽が取り入れられています。公園と連続した景観形成が配慮されています。

駅至近の交差点部に位置する敷地での緑化、公園と連続した緑化空間の実現といった公共性の観点が高く評価され、奨励賞にふさわしいといえます。

(佐久間 康富)



丘陵地を活かした立体的な緑化を実施



緑の中に入っていくような景観を意識した緑化



奨励賞

ジオ福島野田 The Marks

所在地：大阪市
主要用途：共同住宅
建築主：阪急阪神不動産株式会社
住友商事株式会社
設計：株式会社長谷工コーポレーション
建築施工：株式会社長谷工コーポレーション
造園施工：阪神園芸株式会社

■ 講 評 ■

本施設は、阪神野田駅、メトロ野田阪神駅の北側に位置し、大型商業施設やマンションなどに隣接する市街地に立地しています共同住宅です。

敷地西側の沿道部では地区計画による約22mのセットバックを行い、「野田藤」発祥の地にちなんだ「藤棚」を中心に充実した緑化とともに地域に開かれた広場を設け、周辺の都市環境の向上とともに景観形成にも大きく貢献されています。

また、大日本住友製薬の跡地であることから当時のレンガ造りの建物や塀の面影を意識した門柱をアクセントに高低差を用いた多様な緑化に取り組まれており、歴史の継承によって個性を表出した景観形成が意図されています。

敷地南側の居住者エリアではクス等による並木景観を形成し、隣接する高齢者施設との緩衝効果が発揮されています。

居住者専用の中庭では、植栽スペースに高低差を設け、奥行き感や景観の向上にも取り組まれており、全体として高く評価されました。

(増田 昇)



「野田藤」による「藤棚」



門柱をアクセントにした多様な緑化



奥行き感や景観の向上に配慮した中庭



奨励賞

カサレ城東ガーデンプレイス

所在地：大阪市
主要用途：共同住宅
建築主：アートプランニング株式会社
設計：不二建設株式会社一級建築士事務所
 有限会社フェードイン
建築施工：不二建設株式会社
造園施工：西武造園株式会社

講 評

本施設は、大阪市城東区の交通量の多い通りに面しており、都心部の緑の少ない市街地にあります。

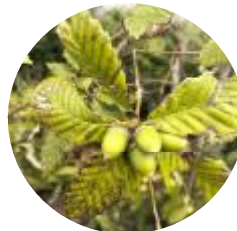
道路に面した敷地の3方（南、北、西）において約1,000㎡の公開空地を設け、それぞれに工夫を凝らした緑地が創出されています。特に敷地北側（鶴見通）においては、思い切ったセットバックと植栽基盤に石積みを施しアンジュレーションを設けることにより、季節感のある大きな樹木や多彩な種類の中低木のコラボレーションが形成されています。

また、隣接する小学校側には地域のシンボルツリーとして桜が植栽されています。積極的な緑地の確保と緑化の技術、植栽手法の組み合わせによって、歩行者や周辺地域の方々に季節感や自然を感じられる空間を提供しています。

（遠藤 尚美）



休憩施設や散策路が設けられた敷地北側の緑化



季節感のある実のなる木



大きな樹木や多彩な種類の中低木のコラボレーション



接道部による緑地の確保



生物多様性賞

豊中市伊丹市クリーンランド

所在地：豊中市・伊丹市
主要用途：ごみ焼却場
建築主：豊中市伊丹市クリーンランド
設計：JFE エンジニアリング株式会社
株式会社緑景
建築施工：JFE エンジニアリング株式会社
造園施工：タイキ・樽井特定建設工事共同企業体
株式会社グリーンテック



猪名川などの既存の緑との連続性を意識した緑化

■ 講 評 ■

本施設は猪名川の左岸に隣接し、近くに大阪国際空港の周辺緑地がある位置に立地しています。以上の立地環境を活かし、それらとの連続性を意識した緑化に積極的に取り組まれており、エコ・コリドールの形成に大きく貢献されています。

また、植栽樹種の選定にあたっては、豊中、伊丹両市の環境団体とも意見交換を行い、ごみぶくろうの丘の記念植樹の一環として、苗木はシモツケやヤマボウシなどの在来種から選定し、両市の小学校と同数の 58 本を植樹されており、周辺の方々の愛着の醸成に取り組まれています。

また、昭和 50 年に植樹され樹高 15m に育ったフェニックスをシンボルツリーとして保全もされています。本クリーンランドは、小中学生を中心に毎年 9 千人程度の見学者を受け入れており、環境学習としても大きく貢献しており、生物多様性賞にふさわしい施設として高く評価しました。

(増田 昇)



シンボルツリーのフェニックス



記念植樹の看板

市民参加により緑化が行われているごみぶくろうの丘



生物多様性賞

リバーガーデン福島 木漏れ日の丘

所在地：大阪市
主要用途：共同住宅
建築主：リバー産業株式会社
設計：株式会社日企設計
建築施工：リバー建設株式会社
造園施工：阪神園芸株式会社



アゲハチョウの仲間が好むクスノキの並木道

■ 講 評 ■

当施設のある福島周辺は、商業施設や住宅などに囲まれています。生物が多様な淀川河川敷に近く、少し離れた場所には「うめきたの森」、「下福島公園」、「堂島川」などがあります。

当施設では、緑量の多さもさることながら、多様な樹種の植栽に加え、ハーブ、在来種など多様性にも配慮されています。

植物種の中には、ミカンやクスノキなどアゲハチョウの仲間が好む樹種が含まれ、四季を通じて開花する草本類とともにチョウ類をはじめとする多様な昆虫が利用することが期待されます。

また、2か所に配置された流水を含む水域では、トンボ類をはじめとする水生動物が好む浅い水辺環境が創出されていて、淀川などから飛来した昆虫が繁殖場所として利用することが期待されます。

木々の成長にともなって、さらに緑あふれる空間となり、多様な樹種を通して豊かな生態系が築かれることを期待しています。

(平井 規央)



水生動物が好む水辺環境の創出



実のなる植物が複数あり、昆虫などの飛来も期待



委員所感

■遠藤委員■

多様な施設から沢山のご応募いただきました。受賞されました施設はいずれも緑量の確保や丁寧な植栽の構成、利用者や地域周辺への配慮が工夫されていました。特に都心部の施設では、隣接する施設や街路樹空間と一体化しながら、歩行者や市民が利用できる公共性の高い空間が印象的でした。

近年の不安定な気候において良好な植栽管理はますます難しくなってきますが、今後も地域に貢献する緑として継続していかれることを期待します。

■佐久間委員■

今年度は多様な用途の物件の応募が多数ありました。どの物件も水準が高く、緑化に関する優良事例が広がりつつあると感じました。特に、周辺環境と呼应しながら、公園や街路樹などとの連続性を意図した緑化空間を演出する工夫が印象的でした。

新しい生活様式への模索が続く昨今ですが、優良事例の広がりによってみどり環境が向上し、大阪府の住んで働くまちとしての魅力がさらに向上していくことを期待します。

■平井委員■

今回は、昨年を大きく上回る 13 件もの応募がありました。いずれ劣らぬ工夫を凝らした内容で、選考もかなり迷いました。

応募施設には共同住宅が多かったものの、事業所も複数含まれ、さまざまな場面で緑に対する人々のニーズや意識が高まっていることを反映しているものと思いました。

特に生物多様性賞の 2 件は特徴的で、今後このような施設が増えていくことを期待したいと思います。

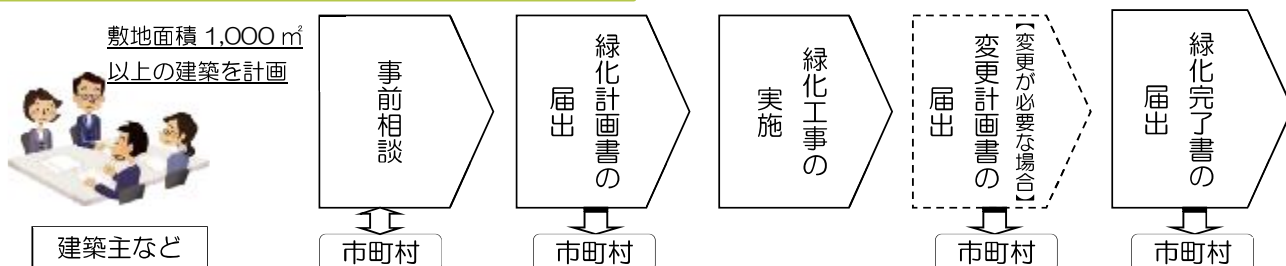




建築物の敷地等における 緑化を促進する制度について

大阪府では、ヒートアイランド現象の緩和や潤いとやすらぎのある街づくりといった課題に対処するため、自然環境保全条例第33条及び34条に基づき、1,000㎡以上の敷地において建築物の新築・改築、又は増築を行う際に緑化を義務付けており、基準に沿った緑化計画書等の届出が必要です。

緑化計画・完了書の届出にかかる手続きフロー



◆問い合わせ先

大阪府自然環境保全条例第34条に基づく、緑化計画書の届出等に関して、各市町村の建築物緑化担当窓口あて及び下記連絡先へ、お問い合わせください。

※市町村によっては、府条例とは別に、開発指導要綱等による緑化の協議が必要な場合がありますので、市町村の担当窓口にもお問い合わせください。

※府条例に基づく緑化計画等に関する事務は、事務移譲により府内各市町村が担当しています。

※府条例と同等以上の効果を得る内容の条例を定めている一部市（9市。後述参照）の区域においては、市条例が適用され、府条例は適用除外となります。

問合せ市町村名 ()内の市は、市条例が適用されます。	大阪府出先事務所及び連絡先
<u>能勢町・豊能町・茨木市・摂津市・島本町</u> (池田市・箕面市・豊中市・吹田市・高槻市)	大阪府 北部農と緑の総合事務所 みどり環境課 茨木市中穂積 1-3-43 (三島府民センタービル内) 電話：(072)627-1121(代)
<u>大阪市・枚方市・寝屋川市・大東市・柏原市・門真市・ 東大阪市・四條畷市・交野市</u> (守口市・八尾市)	大阪府 中部農と緑の総合事務所 みどり環境課 八尾市荘内町 2-1-36 (中河内府民センタービル内) 電話：(072)994-1515(代)
<u>富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市・ 大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村</u>	大阪府 南河内農と緑の総合事務所 みどり環境課 富田林市寿町 2-6-1 (南河内府民センタービル内) 電話：(0721)25-1131(代)
<u>岸和田市・貝塚市・泉佐野市・和泉市・泉南市・泉大津市・阪 南市・熊取町・忠岡町・田尻町・岬町</u> (堺市・高石市)	大阪府 泉州農と緑の総合事務所 みどり環境課 岸和田市野田町 3-13-2 (泉南府民センタービル内) 電話：(072)439-3601(代)
担当：都市緑化グループ 大阪府 みどり推進室 みどり企画課 TEL：06-6941-0351 (代表) 内線2744 FAX：06-6210-9551 ※緑化計画書の様式、緑化計画の作成マニュアル等については、ホームページをご覧ください。 ホームページ： http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/ryokkaseido/	

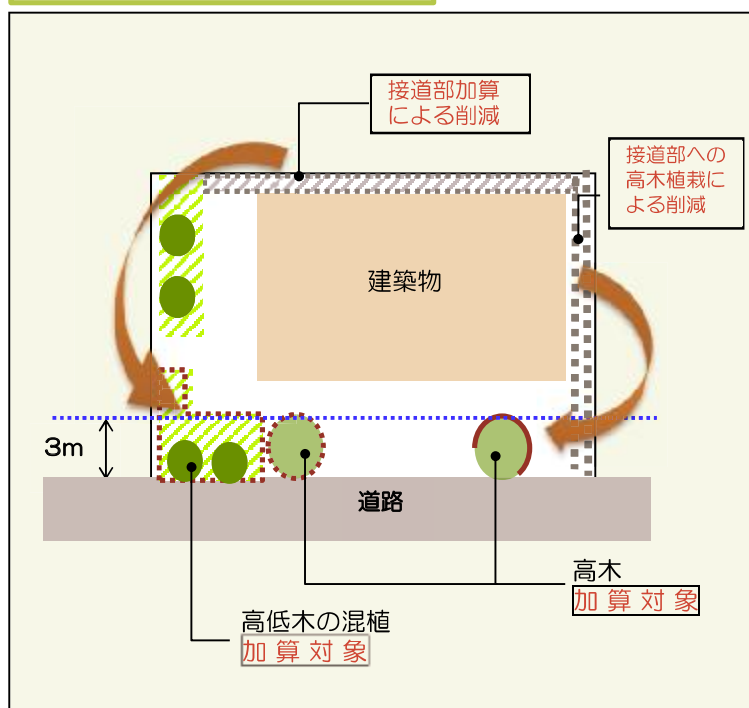
大阪府 建築物緑化



～高木による接道部での緑化制度を活用してみませんか？～

道路との境界線から水平距離が3m以内の範囲に樹木（高さが3m以上のものを含む。）を植栽した場合、緑視効果の高い景観形成が図られることから、接道部緑化面積を1.5倍カウントすることができます。

接道部での緑化イメージ図



接道部に高木を含む植栽を配置することによる緑化面積の加算ができます

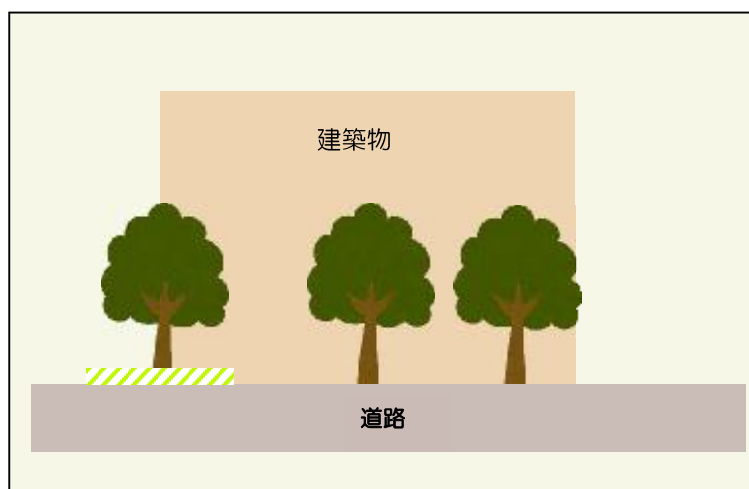


接道部の範囲	道路境界から3m
加算について	1.5倍カウント 高木を含む接道部緑化面積の1/2を加算できます。



以下の場合、加算対象となりません。
ご注意ください！

- 接道部から3m以上離れている植栽の場合
- 低木だけの植栽帯の場合



▲接道部緑化例（カサレ城東ガーデンプレイス）



おおさか優良緑化賞

応募対象

顕彰実施年度の5年度前から前年度までに、緑化が完了した施設で、かつ、以下①～③のいずれかに該当するもの。

- ① 1,000 m²以上の敷地において、建築物の新築・改築・増築を行う際に緑化を義務付けており、基準に沿った緑化計画書及び緑化完了書の届出を行った施設（大阪府自然環境保全条例（以下、「条例」という。）第34条第1項及び第2項）
- ② 上記①の基準と同等以上の緑化率が確保されている都市緑地法に定める緑化地域をはじめとする他の法令の規則で定める施設（条例第35条第3号）（敷地面積1,000 m²未満の施設は除く）
- ③ 上記①と同等以上の効果が得られるものとして、知事が認める内容を有する条例を制定している市町村については、当該市町村の緑化に関する条例に基づく届出などを行った施設で、その条例の基準を満たすもの（条例第38条）（敷地面積1,000 m²未満の施設は除く）

※過去に本顕彰制度において、知事賞を受賞された施設の再応募はできません。

また、過去に応募された施設において、奨励賞を受賞された施設または、受賞されなかった施設につきましては、前回応募時と比べて現地の植樹について大幅な改善が図られていない場合は、再度の応募をご遠慮ください。

選考基準

- ① 条例の基準を大幅に超える緑化が行われているもの（視覚的な緑量の確保など）
- ② 建築物や周辺環境と調和した緑化が行われているもの（建築物とのバランス、周辺の景観形成への寄与度など）
- ③ スペースを有効利用しているもの（緑化空間のデザイン性、配置の工夫）
- ④ 新技術を積極的に採用しているもの（先進技術の導入、技術面での工夫など）
- ⑤ 適切に維持管理されているもの（管理体制、管理設備など）
- ⑥ 生物多様性に配慮されているもの（生物多様性への配慮の有無）

選考方法

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定

応募方法

6月頃から8月頃の間に応募の受付を行っております。（詳細は下記のホームページをご覧ください。）

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/ryokaseido/ryokashou.html>

国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が2015年9月に策定されました。

本事例集は、SDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



おおさか優良緑化賞

検索



大阪府では、「SDGs未来都市」として、SDGsの推進を図ってまいります。



環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 TEL 06(6210)9558 / FAX 06(6210)9551

メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midorikikaku/>

令和4年3月発行